

2018年3月14日

## 電通、バーチャルリアリティを用いた発想支援ツール「COMOLU」を開発

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）においてバーチャルリアリティ（以下「VR」）領域のビジネス化を推進するグループ横断組織「Dentsu VR Plus」と、先端領域のプロトタイピングと実装を行う「Future Tech Business Team」の2つの専門チームは、株式会社アタリ（本社：東京都港区、社長：飯塚 岳人）と共同で、VRを用いた発想支援ツール「COMOLU(コモル)」(<http://www.comolu.info/>)を開発しました。

このツールは、多角的・革新的なアイデア発想に必要な拡張された思考環境をビジネスパーソンに与え、クリエイティビティの可能性を広げてくれます。

COMOLUは、ヘッドマウントディスプレイ(以下「HMD」)とコントローラーを用いて、集めた画像・動画を3D空間に自由に配置し、閲覧・整理することができる新しい発想支援・共有ツールで、主に次の4つの機能があります。

### 1. 収集した画像/動画の3D空間内への配置

集めておいた画像や動画を読み込んで、VR空間内に一覧表示することができます。3D空間に数百枚もの画像情報を自由に配置し、アイデアを視覚的に整理することができます。眺めているうちに何か思いついたら、付箋にメモして追加する機能もあります。

### 2. 画像検索

音声認識およびバーチャルキーボードを用いて検索ワードを指定すると、画像検索で好みの画像をVR空間上に配置することができます。

### 3. 最新ニュース閲覧機能

最新ニュースをVR空間内で閲覧することで、セレンディピティー（素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見したりすること）を生み出し、新しいアイデア発想を加速させます。

### 4. アウトプット機能

気になる画像や付箋を1枚のPDFにまとめて保存することで、仮想空間から現実世界へのアウトプットが容易にできます。

これらの機能を活用することで、気分転換のために場所を変えたり、文言や画像を壁に張り出したりといった、これまでアイデアを生み出すために実空間で行われていた行動をVR空間に移行することができます。デスクトップ内や会議室内といった物理的制約のない新しいオフィス環境が生み出されるため、チーム内でのアイデア発想・共有が円滑に行えるようになります。

本ツールは、Microsoft が提供する Windows Mixed Reality プラットフォーム向けに制作しており、今後当社は、Microsoft Store を通じてコンシューマー版の提供を行います。ベーシック機能の価格は無料、一部機能の利用は月額 360 円となります。また、法人顧客向けにはビジネス版の提供も行います。

#### <HMD 内のイメージ画像>



# COMOLU

#### <「COMOLU WEAR」を開発>

より深く COMOLU 空間に没入できるようにするため、「COMOLU WEAR (コモルウェア)」も開発しています。

COMOLU WEAR は、居心地の良い服を作るユニセックスウェア・レーベル HATRA のデザイナー 長見 佳祐氏と COMOLU チームが共同開発したオリジナルウェアです。軽く通気性の良い素材でできたフードをかぶり、HMD を装着した際に気になる口元まで覆うことで、情報空間での「コモる体験」を拡張します。全体はケープ型で、着用者の体型を広くカバー。アームホールが大きいので、コントローラーを動かしやすいデザインになっています。



HATRA (<https://hatroid.com>)

「部屋」を主題に、ネットを通して生まれてきた新しい環境に対応する、居心地の良い服作りを提案するファッションデザインレーベル。主な出展に「Future Beauty -日本ファッションの未来性-」（2012、東京都現代美術館）、「JAPANORAMA」（2017-18、ボンピドゥ・センター・メッセ）など。

以 上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部  
溪、升森 TEL : 03-6216-8041

**【事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通 ビジネスディベロップメント&アクティベーション局  
バリューチェーン戦略室  
金林 Email : comolu@dentsu.co.jp